

## (特非) 河北潟湖沼研究所

# 流域がつながる仕組みを活用して、河北潟流域の水辺保全活動を推進する地域産業を拡大する

活動地域  石川県河北潟



流域をめぐるモデルツアーの様子

### 課題

河北潟の水質改善を目指し、保全活動参加者は増えているが、流域の観点からの取組みを進めるため、流域の組織的な仕組み作りや流域保全を進める産業作りが課題である。

### 目標

流域協議会を設立し、流域での水辺保全活動参加者の増加、農業や化学肥料の使用を減らした圃場の増加、環境保全と調和する産業の推進を目標とする。



今後の  
展望

流域連携の専門家、プロボノメンバーを加え、流域連携と産業作りの作業部会を進めていく。流域協議会の設立は河北潟自然再生協議会を軸に進めていく。活動参加者の裾野を広げるためのイベントを継続して行っていく。

ひろげる助成

1年目

実践

### 活動内容と成果

- 流域連携をテーマにしたシンポジウムを実施した
- 流域協議会の設立に向けて、河北潟自然再生協議会をベースに、話し合いを進めた
- プロボノの協力を得て、モデルツアーも含めた流域の新たな産業について検討した
- 流域内をめぐるモデルツアーを3回実施した。実施を通して流域内で新たな関係をつくることができ、また参加者の過半数から、流域の自然環境に対する理解が高まったとの回答を得た
- 田んぼで農業体験や調査活動を実施し、それぞれのべ113人、29人が参加し、水辺の保全活動への参加者の裾野を広げた



流域をめぐるモデルツアーの様子

シンポジウム参加者 **62人**

モデルツアー延べ参加者数 **76人**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **30%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

当初モデルツアーではバスを使用する予定だったが、徒歩移動をメインとすることになり、コース設定に工夫が必要となった。

### ■工夫した点

流域の川をめぐるモデルツアーでは、自然環境とともに歴史や昔の風景も紹介することで、より興味を持ってもらえるよう工夫した。

〒929-0342  
石川県河北郡津幡町字北中条ナ  
9番9

電話：076-288-5803  
E-mail：info@kahokugata.sakura.ne.jp  
HP：http://kahokugata.sakura.ne.jp/

